

当財団の高性能林業機械を利用する場合は 説明書をよく読み、適切に使用してください



レンタル用フォワーダ（イワフジU-3BG）の解体修理の状況

一般財団法人長野県林業財団では、プロセッサやフォワーダなどの高性能林業機械27台を擁し、県下の認定事業体の皆様にレンタルという形でご活用いただいています。

お陰様で、月単位で数えると平成24年度の稼働実績は90%に上り、事業体の皆様には無くてはならない制度として定着しているものと認識しております。

レンタル機械の稼働率が高くなった反面、最近、故障や損傷の連絡が絶えません。

もともと条件の厳しい山中で使用される機械であり、老朽化のため近いうちに更新しなければならないものもありますので、故障や損傷はつきものだと考えておりますが、中には「なぜ、こんなことに？」と首を傾げたくなる損壊も見受けられます。

上の写真は、イワフジU-3BGの解体修理の写真です。ご覧のように、フレームが断裂し、トラックローラーの軸穴が変形するなど、明らかに過積載や高速悪路走行が原因と思われる。効率を重視したい気持ちはよく判りますが、壊してしまうようでは本末転倒です。共同利用の機械であるからこそ、取扱説明書をよく読んで適正に使用し、次の利用者に迷惑をかけないように配慮してください。



断裂した車体フレーム



歪んだトラックローラーの軸穴